
平成31年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成31年 2月22日

質問者（質問順）

- 1 伏見幸枝委員（自民党）
- 2 麓理恵委員（民権フ）
- 3 仁田昌寿委員（公明党）
- 4 古谷靖彦委員（共産党）
- 5 斉藤達也委員（無所属）

こども青少年局

局 別 審 査

1 伏見幸枝委員（自民党）

1 31年度こども青少年局予算の方針について

31年度こども青少年局予算の編成にあたっての所感について伺いたい。

2 児童虐待対策について

(1) 母子保健コーディネーター配置による児童虐待未然防止に対する効果について伺いたい。

(2) 児童相談所から区役所への支援状況について伺いたい。

(3) 区役所と児童相談所の連携の具体的な取組について伺いたい。

(4) 子どもや家庭の支援に関する区役所と関係機関との連携について伺いたい。

(5) 児童虐待対策に取り組む決意を副市長に伺いたい。

(意見) 未来を担う子どもたちが安心安全に育つことができる街となることを目指して、児童虐待対策を一層進めることを期待する。

3 DV被害者支援について

(1) 本市の過去3年のDVに関する相談件数の推移について伺いたい。

(2) レスパイト宿泊付き相談支援事業のねらいについて伺いたい。

(意見) 市民のニーズに、きめ細やかに対応していくレスパイト宿泊付き相談支援事業について、今後の事業展開とその効果を期待している。

(要望) DV被害者の支援を充実させることを要望する。

4 地域における子育て支援の充実について

(1) 地域子育て支援拠点の役割について伺いたい。

(2) 横浜子育てパートナー配置の効果について伺いたい。

(3) 地域子育て支援拠点の質の向上はこれまで以上に大切と考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 横浜の全ての子どもたちの健やかな成長のためにも、今後、ますます地域での子育て支援が充実していくことを期待する。

5 ひとり親家庭の自立支援について

(1) 母子家庭と父子家庭のニーズや課題の違いについて伺いたい。

(2) 父子家庭の交流事業の取組内容について伺いたい。

(3) 親講座を実施する理由について伺いたい。

(4) 親講座の内容と期待される効果について伺いたい。

(5) 事業推進にあたっての課題認識について伺いたい。

(6) ひとり親家庭の自立支援の目指す方向性について伺いたい。

(要望) 市内にお住いのひとり親の方々が、安心して自立へ向けた一歩を踏み出せるよう要望する。

6 放課後児童施策について

(1) 31年4月1日時点の耐震基準への適合を要するクラブ数の見込みについて伺いたい。

(2) 耐震基準の適合に向けた課題と対応について伺いたい。

(3) 障害児受入推進加算補助の運用の見直し内容について伺いたい。

(要望) 本市の放課後児童施策の充実に向けて、引き続き取組を行うことを要望する。

7 寄り添い型生活支援について

(1) 30年度の利用状況について伺いたい。

(2) 31年度予算案の増額の理由について伺いたい。

(3) 今後の事業展開の考え方について伺いたい。

(要望) 可能な限り速やかに事業を拡充し、必要な子どもに支援を確実に届けられることを要望する。

8 私立幼稚園等預かり保育事業について

- (1) 私立幼稚園等預かり保育事業の5年前と現在の実施園数と利用人数について伺いたい。
 - (2) 預かり保育事業の質の向上のための取組について伺いたい。
 - (3) 預かり保育事業を質、量ともに拡充していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望)引き続き横浜市幼稚園協会や各園と協力して、預かり保育の充実とともに、幼児教育の質の向上、子育て支援の推進を要望する。

9 待機児童対策について

- (1) 育児休業を安心して取得できるよう、1歳児や2歳児の受入枠をしっかりと確保すべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (2) 31年4月に向けた待機児童ゼロへの決意を副市長に伺いたい。
- (要望)しっかりと待機児童対策に取り組むよう、保育・教育環境、子育て環境が充実するよう要望する。

2 麓 理 恵 委員（民権フ）

1 保育士の確保について

- (1) 保育士確保策の拡充内容について伺いたい。
 - (2) 保育士雇用状況調査の目的と概要について伺いたい。
 - (3) 保育士不足に対する認識と決意を伺いたい。
- (要望) 保育士の確保とともに、保育補助者の活用にも引き続き取り組むことを要望する。

2 放課後等デイサービス事業について

- (1) 過去3年間の放課後等デイサービス事業所数の推移について伺いたい。
 - (2) 放課後等デイサービス事業所への指導のなかで認識した課題について伺いたい。
 - (3) 放課後等デイサービス事業者の質の向上のため、研修を充実すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 地域の特性に合わせた、より身近な課題を共有していくため、事業所の連絡会を市が主導して広げていくことを要望する。

3 子どもの貧困対策について

- (1) 31年度の重点取組について伺いたい。
 - (2) 高等職業訓練促進給付金事業の実績について伺いたい。
 - (3) 資格取得支援の意義について伺いたい。
- (意見) 制度拡充により、ひとり親家庭の方々の資格取得に向けた意欲が一層高まり、自立の支援がすすむことを期待する。

4 児童虐待対策について

- (1) 区の子童虐待対応における組織体制充実のための取組について伺いたい。
- (2) 区の子童虐待対応における組織体制充実の効果について伺いたい。

- (3) 児童虐待に対応する区の職員の専門性向上のための取組について伺いたい。
- (4) 児童相談所に弁護士を常勤配置して期待される効果について伺いたい。
- (意見) 弁護士の常勤配置によって、本市の子ども達の人権や権利擁護が一層充実されることを期待する。

5 未就園児等の把握について

- (1) 未就園児等の把握の主旨について伺いたい。
- (2) 未就園児等の把握の方法について伺いたい。
- (3) 30年度の調査の結果について伺いたい。
- (4) 把握した子どもと家庭へのフォローの方法について伺いたい。
- (意見) 虐待防止のために、未就園児等の把握を含め、早期発見・早期対応を行い、支援を充実させることを期待する。

6 特別養子縁組について

- (1) 民間あっせん機関の許可基準について伺いたい。
- (2) 養子縁組のあっせんが適正に行われるよう、民間あっせん機関に対する指導及び助言は積極的に行っていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 特別養子縁組が成立した後も、児童相談所が継続して支援することが大切と考えるが、見解を伺いたい。
- (意見) 児童相談所をはじめとする関係機関の支援や、地域の方々の見守りの中で、より多くの子どもが、縁組家庭での養育につながる機会が増えることを期待する。

7 DV対策事業について

- (1) 一時保護が減少している要因について伺いたい。
- (2) レスパイト宿泊付相談支援事業の支援内容について伺いたい。
- (3) レスパイト宿泊付相談支援事業の実施にあたり、安全確保にも十分留意すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 加害者更生の今後の方向性について副市長に伺いたい。

3 仁 田 昌 寿 委員（公明党）

1 放課後キッズクラブ事業について

- (1) 放課後キッズクラブの登録児童数と登録率について伺いたい。
- (2) ニーズ調査における放課後キッズクラブ又ははまっ子ふれあいスクールの利用者の満足度について伺いたい。
- (3) ニーズ調査における放課後キッズクラブ又ははまっ子ふれあいスクールの利用者が「今後望むこと」の調査結果について伺いたい。
- (4) 放課後キッズクラブの更なる充実のために、利用者の要望にしっかりと対応すべきと考えるが、見解を伺いたい。
(要望) 利用者の声に耳を傾けながら、更なる取組を進めることを要望する。

2 親子の居場所について

- (1) 親子の居場所の設置の考え方と、現在の設置状況について伺いたい。
- (2) 地域子育て支援拠点を核とした、親子の居場所同士の連携方法について伺いたい。
- (3) 親子の居場所同士のネットワーク構築における課題と、今後の取組の方向性について伺いたい。
(要望) 来年度に策定される次期子ども・子育て支援事業計画の中でも、親子の居場所の整備、居場所同士のつながりによる支援の質の向上について充実させることを要望する。

3 妊娠期から産後早期の支援の充実について

- (1) 母子保健コーディネーター配置により把握した妊産婦の実情について伺いたい。
- (2) 母子保健コーディネーター配置による妊産婦への支援の成果について伺いたい。
- (3) 母子保健コーディネーターのこれまでの取組課題について伺いたい。

- (4) 産婦健康診査における産後うつスクリーニングの実施結果について伺いたい。
 - (5) 産後うつ対策検討会で提起された課題について伺いたい。
 - (6) おやこの心の相談のねらいについて伺いたい。
 - (7) おやこの心の相談の実施方法について伺いたい。
 - (8) 産後うつ対策の今後の展開について伺いたい。
- (要望) 切れ目のない支援が、より充実されることを要望する。

4 子ども・家庭支援相談事業について

- (1) 子ども・家庭支援相談事業の概要について伺いたい。
 - (2) 子ども・家庭支援相談の相談内容について伺いたい。
 - (3) 子ども・家庭支援相談の課題と今後の考え方について伺いたい。
 - (4) 子ども・家庭支援相談の課題解決のための体制整備について伺いたい。
 - (5) 子ども家庭総合支援拠点の機能設置に向けた考え方について伺いたい。
- (要望) 子ども・家庭支援相談の充実を要望する。

5 発達障害児への支援について

- (1) 地域療育センターの新規利用者のうち、発達障害児の割合について伺いたい。
- (2) 本市における発達障害児を支援する主な施策について伺いたい。
- (3) 27年度から29年度までの学齢後期障害児支援事業における診療・相談の件数について伺いたい。
- (4) 学齢後期障害児支援事業の拡充予定について伺いたい。
- (5) 発達障害児の増加などに対応するため、支援体制の見直しを行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (6) 幼年期から学齢期・就労期まで、一貫した支援体制が必要と考えるが、見解を副市長に伺いたい。

4 古 谷 靖 彦 委員（共産党）

1 保育士確保策について

- (1) 保育士確保について責任の所在を伺いたい。
- (2) 31年度の保育士確保の予算は十分か伺いたい。
- (3) 必要な保育士数を明確に定め、それを充足させるための施策を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 保育士修学資金貸付事業を充実させるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 保育士修学資金貸付事業をより拡充させるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (6) 保育士再就職準備金貸付事業の実績が伸びていない理由について伺いたい。
- (要望) 潜在保育士の就労支援施策の拡充を要望する。
- (要望) 保育士の処遇改善及び実効性のある保育士確保策の推進を要望する。

2 保育所監査について

- (1) 「事前に日時をお知らせしない書類点検」の実施を始める理由について伺いたい。
- (2) 「ももの会」の事案の発生理由について伺いたい。
- (3) 意図的な書類の改ざんは犯罪行為と考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 「ももの会」の事案はどうすれば防げたのか伺いたい。
- (5) 悪質な法人対策として、特別監査を強化するなど、監査方法の工夫の検討が必要であったと考えるが、見解を伺いたい。
- (6) 書類を持ち帰っての点検の前例の有無について伺いたい。
- (7) 書類を持ち帰っての点検を断ることは可能か伺いたい。
- (8) 書類を持ち帰っての点検を断った際に不利益が生じるかについて伺いたい。
- (9) 書類を持ち帰っての点検の対象法人について伺いたい。
- (10) 保育所に対する「事前に日時をお知らせしない書類点検」を実施するとしているが、一部の悪質な法人対策のために、適切に運営している保育所に対して行うことは、保育所との信頼関係がなくなるので、監査の方法を見直すべきと

考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 事前に日時をお知らせしない書類点検、書類を持ち帰っての点検を一般化することはやめるよう強く要望する。

3 子ども食堂支援について

(1) 子ども食堂の意義について伺いたい。

(2) 子ども食堂の市内の実施箇所数について伺いたい。

(3) 取組団体が抱える課題とその把握状況について伺いたい。

(4) 取組団体と学校との仲介や広報を行うなど、子どもに情報を伝えるための支援を積極的に行うべきと考えるが、その見解について伺いたい。

(5) 取組団体が相談できるように区にも担当窓口を設けるべきと考えるが、見解を副市長に伺いたい。

(要望) 区にも担当を設けることを要望する。

4 児童相談所の体制強化について

児童相談所、特に中央児童相談所の職員の過剰負担に対する認識について伺いたい。

(要望) 児童相談所、特に中央児童相談所の体制強化を要望する。

5 地域療育センターの体制拡充について

(1) 地域療育センターによる保育所や学校等に対するアウトリーチの充足について伺いたい。

(2) あり方検討でも示されているように常勤医師2名の確立を目指すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 常勤医師2名の確立を目指すことを要望する。

5 齊 藤 達 也 委員（無所属）

1 横浜子育てサポートシステムについて

（１）事業開始から現在までの会員数の推移と、利用会員からの声について伺いたい。

（２）提供会員確保のための取組と、登録区以外の活動の推進について伺いたい。

（要望）横浜子育てサポートシステムは、子どもの預かりを通して、人と人とのつながりを広げる、たいへん貴重な事業であるため、より良い内容となることを要望する。